

## 1年道德の時間に救命講習会を実施しました。

2月20日(木) 1年生の道德の時間に救命講習会を実施しました。講師に本間洋輔先生(東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科医長、千葉 PUSH 代表)と6名のサポートインストラクターの方をお招きし、本間先生から講義を受けた後、胸骨圧迫や AED の使い方などの実技を学びました。

実技は NPO 法人大阪ライフサポート協会/PUSH プロジェクトが提唱する「PUSH コース(50分)」を、CPR(心肺蘇生法)トレーニングキット「あっぱくんライト」を用いて行いました。心肺蘇生の中でも最も重要な「胸骨圧迫と AED の使い方」について実技を通して学び、命の大切さや一歩踏み出す勇気の大切さ、救急車到着まで胸骨圧迫を続ける大変さや周りの人との協力の必要性などを改めて考える良い機会になりました。

【受講した生徒の感想(一部)】 胸骨圧迫や AED の知識だけではなく、実際その場面で行動することが大事だと学んだ。/命はとても大事なものだと思った。勇気を持てば自分たちにも人の命を助けることができることがわかった。/自分ができることが増えたとし、勇気を出すことの大切さがわかった。/胸骨圧迫は思ったよりも疲れた。できるだけ多くの人でやるために、周りの人の協力が大切だと思った。/人が倒れていたら声をかけるなど自分にできることをやろうと思った。死戦期呼吸を初めて知った。/小・中学校でもこのような講習があったけど忘れていた部分もあったので、改めて学ぶことができ良かった。/等

講習会終了後、受講した生徒全員に受講証が渡されました。

